

武 運 長 久

大膽小心なれ

身心健全

新軍成
ふみしめ
堀江
聖

断行
中尾

本荘郷土資料館 令和7年度第1期企画展

戦後80年忘れてはならない戦争の悲劇

昭和100年—平和を願う心

所志達成

佐藤俊治

高橋キヨヲ

撃滅 武田辰郎

征伐米寇



国道7号線本荘大橋竣工



石澤の生活

東京市立石澤小学校
附属石澤分校
石澤 辰



令和7年

4/26(土) - 8/24(日)

本荘郷土資料館

〒015-0011 由利本荘市石脇字弁慶川5 TEL0184-24-3570

開館時間：午前9時から午後5時 休館日：毎週月曜日 ※ただし月曜日が祝日の場合は翌日 入館料：大人100円／学生以下無料／団体20名以上で一人50円

昭和100年 — 平和を願う心

～戦後80年 忘れてはならない戦争の悲劇～

本荘郷土資料館では、昭和100年（2025年）という節目の年にあたり、「戦後80年 忘れてはならない戦争の悲劇」というテーマの企画展を開催します。戦争の記憶が遠のきつつある現代において、私たちが未来へと語り継ぐべきものは何か。本展では、戦争によってもたらされた悲劇と、それを乗り越えようとした人々の姿を、郷土の視点から振り返ります。

本荘由利地域を含む秋田県では、戦時中、多くの若者が戦地へ赴き、国内では空襲や物資不足に苦しめられました。戦後の混乱期には、引き揚げ者の帰還や食糧難の中で懸命に生き抜いた人々の姿がありました。こうした歴史の断片を、当時の写真、手紙、生活道具、証言資料などを通して紹介し、戦争が人々の生活にどのような影響を与えたのかを伝えます。

また、本展では単に過去の悲劇を振り返るだけでなく、戦後の復興と平和への歩みにも焦点を当てます。戦後の高度経済成長期のなつかしい本荘由利の写真を展示し戦争の惨禍を経験したからこそ生まれた「平和を願う心」、そして私たちが継承すべき教訓とは何かを考える機会としたいと考えています。

戦争を知らない世代が増える今だからこそ、一人ひとりが歴史と向き合い、未来への責任を考えることが求められています。本企画展を通じて、戦争の悲劇を風化させることなく、平和の大切さを改めて心に刻む機会となることを願っています。さらに昭和を通してふるさとの偉人の活動も紹介し、明るい未来の礎として紹介いたします。

